



SGC-12A形 GPS時刻修正ユニット

取扱説明書

昭和電子工業株式会社

履歴表

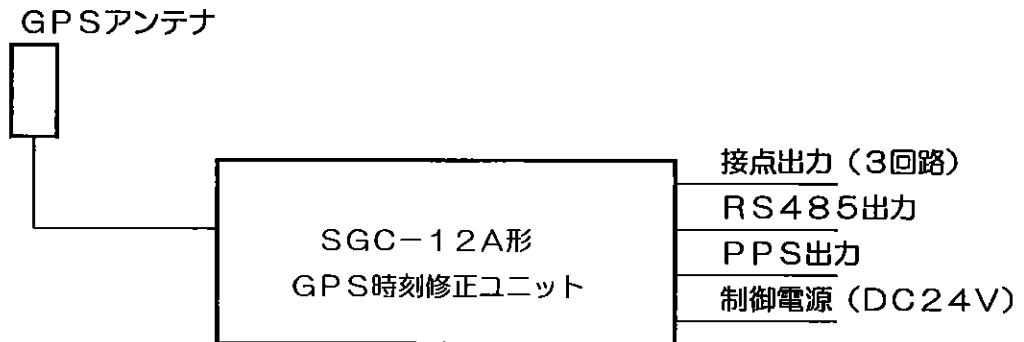
版数	日付	変更内容	承認	照査	作成
初版					
2 版	15/01/20	設置確認事項、追記。 本ページ追加。			田村

SGC-12A形 GPS時刻修正ユニット 取扱説明書

概要

本装置は、GPS衛星からの時刻データを受信し、正確な時刻を表示するとともに、外部機器の時計を補正するための接点を出力します。

構成



設置場所

本装置は上記構成のようにGPSアンテナを使用しているため、衛星を捕捉し易い場所にアンテナを設置する必要があります。

アンテナは地面に垂直にかつ仰角5度以上の全周にできるだけ遮蔽物のない見通しの良い屋外に固定して設置して下さい。

(詳しくは、巻末の図面 [図番 : M302562] をご覧下さい。)

仕様

- | | |
|------------|--|
| 1. 入力 | GPS衛星からの時刻データをアンテナより受信。 |
| 2. 接点出力 | 校正パルス。
①出力ch数 3ch
②出力形態 半導体レベル (AC/DC100V 0.001A~0.1A)
③出力信号名 1ch (CA1, CB1)
2ch (CA2, CB2)
3ch (CA3, CB3)
④出力時間 500ms |
| 3. RS485出力 | 列列信号。
①通信ポート 485+ (H1), 485- (L1)
②PPS出力ポート 485+ (H2), 485- (L2)
③通信手順 無手順 |

- ③外形寸法 67 (W) × 100 (H) × 150 (D)
- ④重 量 900 g

7. 付属品
- ①GPS アンテナ・取付金具 1 式
 - ②ケーブル (アンテナ～本体間) 長さは御指示による 1 式

操 作

設置に当たって

① アンテナの接続

本体前面の“GPS 入力” にアンテナケーブルの BNC コネクタを差し込んで下さい。

② 制御電源の接続

本体前面上部の“+” の端子に DC 24V を接続下さい。“E” は接地線を接続下さい。

③ 出力線の接続

接点出力は CA1, CB1～CA3, CB3 に接続下さい。
RS485 出力は 485+ (H1), 485- (L1) に接続下さい。
PPS 出力は 485+ (H2), 485- (L2) に接続下さい。

電源の立ち上げ

接続が終了したら、本体前面の電源 SW を“入” 側に投入して下さい。電源 LED (赤色) が点灯します。

正常に電源が立ち上がると、時刻 LED 6 桁に現在時刻 (時分秒) を表示し、

“日付 (LED)” “時刻 (LED)” は消灯しています。(時刻表示モード)

時刻表示モードで“設定” を押すと“日付 (LED)” が点灯して入力モードになります。

校正出力の切替

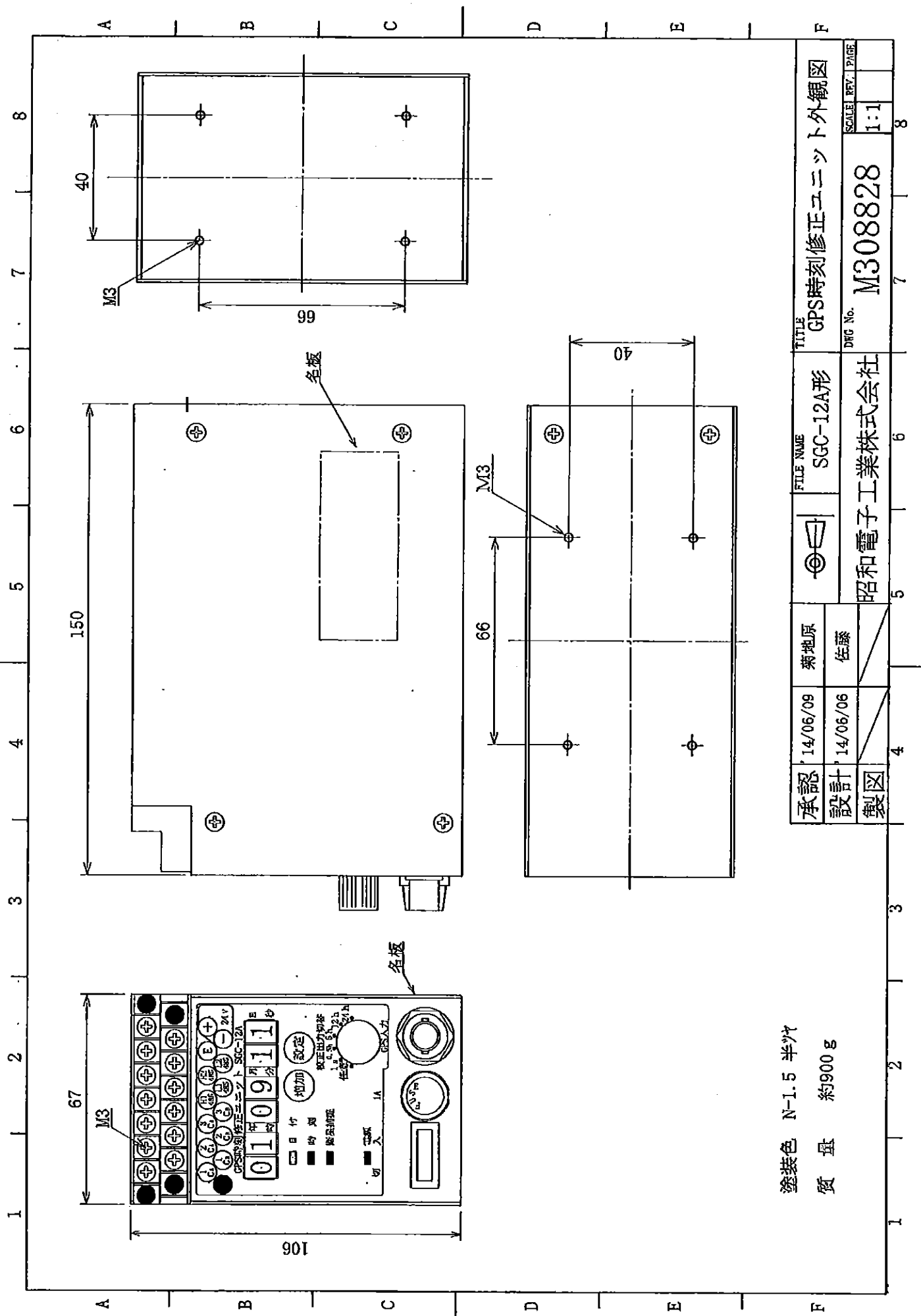
本体前面の校正出力切替 SW で校正パルス出力の出力タイミングの設定を行います。

各出力タイミングは仕様 (4. 出力タイミング) の欄を参照下さい。


出力タイミングで任意を選択した場合

次の手順で時刻 (時と分) を設定して下さい。

- ① 前面の“設定” を押します。(入力モード) “時刻 (LED)” が点滅し時刻 LED 6 桁には設定前の時刻が表示されます。
- ② “増加” を押すと時の桁が“0～23” に変化しますので設定したい時に合せ、“設定” を押します。(→時決定)



塗装色 N-1.5 半ツ
 質量 約900 g

承認	14/06/09	菊地原		FILE NAME	SGC-12A形	TITLE	GPS時刻修正ユニット外觀図
設計	14/06/06	佐藤		DRG No.	M308828	SCALE	REV. PAGE
製図							1:1
			昭和電子工業株式会社				